

編集後記

技術部が組織改編され1年が経過しようとしている。当初は色々ともまどうことも多かったが、組織としての動き、業務の流れも軌道にのりつつある。現在、大学を取りまく情勢は流動的で不安定であり多くの問題をはらみながらも、いよいよ平成16年度には独立行政法人化を迎えることになる。一事業所として労働安全衛生法の適用、それに伴う様々な整備、また、全学での技術職員一元化の動きなど、大学の内外から大きなうねりが押し寄せている。このような中で、技報 Vol. 5 が発刊された。

本年度の技報は、例年に比べ技術報告が多く、研修報告集から技術報告集へと脱皮したといえよう。また、従来の技術部研修に加え、本年度は他機関から講師を招き、組織の運営、人事管理といった技術部として初めての試みであるマネジメント研修を行った。

この報告集が能力の向上や技術の伝承につながり技術部職員にとって、よすがとなれば幸いである。

終わりにあたり、原稿をお寄せいただいた技術部長はじめ、各執筆者ならびに発刊にご協力いただいた皆様にお礼申し上げます。

平成15年3月

技報編集委員会

林 達也	環境・安全技術系技術長
布目 清成	装置開発技術系前任専門職員
堀木 幹夫	環境・安全技術系前任専門職員
田村 茂	電子・情報技術系班長
岡田嘉寿雄	環境・安全技術系主任